

# 日本物理学会物理学史資料委員会ニュース

No. 1

編集・発行 日本物理学会物理学史資料委員会

2019年9月17日

一般社団法人 日本物理学会 物理学史資料委員会では、年3～4回の委員会議において、主として日本国内の物理学史資料の保管・収集などに関して情報交換を行っています。このたび、その情報の一部をウェブ上で紹介するため、『日本物理学会物理学史資料委員会ニュース』を刊行することと致しました。

正確な内容をお届けするよう心がけますが、同委員会の委員の報告をもとに速報性を重視した構成とするため、情報が十分でない可能性があります。詳細については、関連する機関等に別途ご確認いただけますようお願い申し上げます。

## **1. 『物理学史資料委員会会報』5号が刊行されました**

6月17日に刊行されました。本多光太郎資料、湯川記念館史料室（湯川秀樹資料）、坂田記念史料室（坂田昌一資料）、国立科学博物館理工学研究部、東京大学駒場博物館、上智大学史資料室、高エネルギー加速器研究機構(KEK)史料室が紹介されています。下記のサイトでご覧いただけます。

<https://www.jps.or.jp/activities/iinkai/kaihou.php>

## **2. 日本金属学会から東北大学に寄贈の旧金属博物館資料（1,000箱程度）を東北大学総合学術博物館、金属材料研究所、東北大学附属図書館が整理中**

寄贈資料には本多光太郎の書簡、GHQ使節団が東北大学に来た際の音声テープなどが含まれており、現在、東北大学内関係部局と物理学史資料委員会委員が協力して整理を進めています。

## **3. 核融合科学研究所が創立30周年となり、5月25日に式典が行われました**

30年史も刊行され関係機関には配布されました。また、近々CD版も作成されることになっています。

## **4. 「アートか、サイエンスかー知られざる四高遺産から」が開催されました（終了）**

特別展示「アートか、サイエンスかー知られざる四高遺産から」が2月16日～5月12日に東京駅前のKITTE内インターメディアテク GREY CUBEで開催されました。関連イベントの講演会では、本委員会の永平幸雄委員が講演を行いました。

## **5. 姫路科学館において、旧制姫路高等学校コレクションの整理・活用が進められています**

旧制姫路高等学校で使用されていた物理実験機器で、神戸大学より寄贈されたものです。

## **6. 柳瀬睦男先生帰天 10 周年記念フォーラムが上智大学で 2018 年 12 月 8 日に開催されました**

柳瀬睦男（1922-2008）は理論物理学者で、上智学院理事長や上智大学第 8 代学長を務めました。本委員会の稲葉肇委員が、上智大学史資料室の協力を得て講演を行いました。

## **7. 湯川秀樹資料関連の動き**

湯川家に保管されていた湯川秀樹関連の資料が京都大学基礎物理学研究所湯川記念館史料室に新たに寄贈されました。湯川記念館内にある湯川記念室の展示物の更新も進められています。また、大阪大学総合学術博物館の湯川記念室 HP では大阪帝国大学時代の湯川の論文や関連資料が公開されています。

## **8. 澁澤元治の展示が開催されました（終了）**

通信省技師、東京帝国大学教授などを務めた電気技師・電気工学者で、名古屋帝国大学初代総長の澁澤元治の展示が東京大学駒場博物館で行われました（2019 年春季所蔵品展「澁澤元治の軌跡—高・帝大・万博—」）。概要は下記のサイトでご覧いただけます。

<http://museum.c.u-tokyo.ac.jp/2018.html#shibusawa2019>

## **9. 物理学史資料関係の研究会など**

例年、「自然科学系アーカイブズ研究会」を核融合アーカイブ室（核融合科学研究所）と高エネルギー加速器研究機構（KEK）史料室が中心となり開催しています。今年度の夏の研究会は、KEK 史料室と、国立科学博物館の「総合研究」総括班の共催で開かれました（8 月 7・8 日）。

「KEK 史料室談話会」が不定期で開催されており、第 5 回（3 月 27 日）と第 6 回（7 月 17 日）が実施されました。

## **10. 久保亮五の資料の目録が掲載・紹介されました**

久保亮五（1920-1995）は物性理論の研究者で東京大学理学部長などを務めました。久保の資料の紹介と、資料の目録が、東京工業大学・科学技術社会分野の刊行する紀要『技術文化論叢』第 22 号(2019 年)に掲載されています。

以上